

## 【日韓の対立が「演出」される理由とは？】

⇒編集後記

~~~~~

どうもゆうです！

さて、前号にて

【なぜ最近マスコミは「軍用地投資」をあおるのか？】

という号を流しました～

PDFレポート【なぜ最近マスコミは「軍用地投資」をあおるのか？】

[http://fxgod.net/pdf/gunyouchi\\_toushi.pdf](http://fxgod.net/pdf/gunyouchi_toushi.pdf)

もういよいよ、官僚や公務員たちも

在日米軍撤退の大きな流れは不可避と考えて

軍用地を売りさばきたくなっている、そんな心情が見えてきます。

さて、それで最近そんな中で出てきてるのが  
いつもながら、といえはいつもながらなのですが

日本と韓国の対立あおり、ですよね。

ある種この安倍の日本と韓国の対立あおりってのが  
中国や北朝鮮との協調を背後で進めるための隠れ蓑になってる

わけですが、

今日はその辺を考えます！

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**FX Nのオンラインセミナーの録画版はこちら**

⇒ <http://fx-ntre.com/onlinesa/saionyu>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**PDF【「行動力を上げる裏技」とは？】**

<http://fxgod.net/pdf/koudouryoku.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【「20代の4割は童貞」という  
驚愕の統計データについて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/20dai4wari\\_doutei.pdf](http://fxgod.net/pdf/20dai4wari_doutei.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【マスコミが報じない「吉本興業に天下りをした警察OB30人」  
について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yoshimoto\\_keisatuob.pdf](http://fxgod.net/pdf/yoshimoto_keisatuob.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【EUのドイツとフランスは  
米ドル決済を使わないINSTEX（インステックス）活用を  
進めていく】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/instex\\_eu.pdf](http://fxgod.net/pdf/instex_eu.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【なぜマスコミは芸能人の  
入江さん、宮迫さん闇営業問題を  
「プロパガンダ」しているのか？（警察天下り利権）】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/irie\\_miyasako.pdf](http://fxgod.net/pdf/irie_miyasako.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート

【NY ダウが27000ドル超えの中、  
ドル円が107円台の相関現象 について2月のメルマガから考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/ny27000\\_dollar107.pdf](http://fxgod.net/pdf/ny27000_dollar107.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート（コラム）

「私たち人類は実は何も知らない！？」

[http://fxgod.net/pdf/muchi\\_no\\_chi.pdf](http://fxgod.net/pdf/muchi_no_chi.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## メルマガバックナンバーより

【副島隆彦先生と田中研究員の「NHKをぶっ壊す」についての  
最新言論を見る！】

<http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/soejima20190718/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「生産性」をあげると誰でも楽しんで稼げる、という話】

<http://fxgod.net/pdf/seisansei.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

FXNの動画「+105万円利益確定のトレードの説明動画です！」

⇒ <http://www.snatchfx.com/fxn150man>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【天井の時間帯は！？】

<http://fx-ntre.com/pdf/ci5.pdf>

【FX 天井・底の時間帯が分かる手法】サイクル理論とは！？

<https://youtu.be/a4AAr-xn4FY>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX サイクル理論動画】ライト・レフトトランスレーションの  
エントリー戦略とは？（FX・Nが徹底解説）

⇒ [http://www.snatchfx.com/cycle\\_trade](http://www.snatchfx.com/cycle_trade)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

**【動画】 スーパートレーダー FX・N が教える「サイクル理論・入門」  
を公開！**

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/7091080/fxn\\_cycle1/](http://www.fxgod.net/a/groups/7091080/fxn_cycle1/)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

**【FX・NさんのPDFレポート1】  
「サイクル理論とは何か？」**

⇒ [http://fxgod.net/pdf/cycle\\_theory.pdf](http://fxgod.net/pdf/cycle_theory.pdf)

☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【FX・NさんのPDFレポート2】

「サイクル理論トランスレーション編

トランスレーションを理解して「波の性質」を見極める！」

⇒ [http://fxgod.net/pdf/cycle\\_translation.pdf](http://fxgod.net/pdf/cycle_translation.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【サイクル理論損切りラインの決め方とは！？】

⇒ <http://fx-ntre.com/pdf/ci2.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【PDF】大富豪たちが使う「サイクル理論の構成」とは？

⇒ [http://fxgod.net/pdf/cycle\\_kousei.pdf](http://fxgod.net/pdf/cycle_kousei.pdf)

PDF【サイクル理論天井と底はどこ！？】

⇒ <http://fx-ntre.com/pdf/ci3.pdf>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【動画】分割決済の方法はこちら↓

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=huDd8YAX4qA>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近日本と韓国の対立あおりってのが  
かなりマスコミだとかネットでは激しくなっております。

といってもこういう日韓の対立あおりがされるのは

もう珍しいことでもなくて、

はっきり言えばおっさんの私が生まれたときから  
日韓の政治上の（プロレス的）ドンパチはずっとやっていた。

が、もう人々もそんなのよく分かってるから、

例えば韓国では日本料理が最近すごくブームですし、

日本では若者は TWICE とか BTS を聞いているって現状ですよ。

おっさんたちは日韓対立についてマスコミやネットに簡単に

洗脳されますが

日本や韓国の若者たちってのはもう次にやってくる時代を

見据えている。

実際に私なんかは今はマレーシアだけど韓国にもよくいるわけで

そして韓国に留学にやってくる日本の20代前半の若者と話すけど

もう彼らはこれからの時代は 朝鮮半島や中国ってのが

無視できないくらいの力になるから、

今のうちからもう語学も身に着けておけということで

留学にやっけてきている。

それで彼らなんかは「安倍の真意」をよく分かってるわけですね。

おじさんの安倍信者よりも。

ちなみにまず先に書くと、

これから日本と韓国と北朝鮮と中国とロシアなんかは

仲良くしていかないとどうにもならない国際情勢になっていきますから

というかアメリカのトランプがそのように仕掛けてますから

やはりこれからなんだかんだ敵対は上記の国々で

時々演出されつつも

融和していく流れになっていくわけですよ。

日本人にとっては

普通に北朝鮮でビジネスだったり投資したりってのも

これから徐々に普通になってくる。

それで二日前の7月23日に、

ロシアと中国の空軍機が日本海で初めて

合同巡回飛行訓練をしたと。

これは結構話題になっていました。

そこでこの中国ロシアの合同巡回飛行訓練で

大変興味深かったのが

日本と韓国の係争地であった「竹島（独島）」

の近くを中国ロシア軍機が飛行したってことですよね。

それでここで日本は竹島といい、韓国は独島といますが

日本と韓国の対応の差がありまして、

韓国は領空侵犯してきたロシア軍に近づいて

強烈に警告射撃を行いました。

そして今回の領空侵犯は無許可であったため

韓国政府はロシアと中国の駐韓大使に抗議しました。

一方、日本政府は？というと竹島周辺に防空識別圏設定していない

ってことを理由に、

得意の「遺憾の意」を表明しただけな感じです。

それでこの事件は結構大きく報道されているわけですけど



そこでは日韓対立とか中国ロシアの脅威で語られているわけですが

実は重要なのは田中宇先生の分析を見ると

「米軍、米国が出ていないことだ」ということですよね。

それでこれが重要で、本来ならアメリカ、米軍が出てきそうな

大きな問題になりそうですが、

実際はアメリカのトランプ政権ってのは

中国ロシアに敵対するフリして

彼らに覇権を渡すのが目的だったりしますから、

だから今回は米軍が出てきていないってのが特徴ですよね。

これからいやでも 日本と韓国が米国に依存せず

自立せざるを得ない状態になってきてますよね。

実際に今回のある種のアメリカ・トランプ政権の

「無関心度」は結構すごくて、

7月23日から24日まではボルトンが日本と韓国を

訪問してるわけですね。

ちなみにこのボルトン安保担当補佐ってのは

思想、行動分析すると

「表向き好戦派だけど本音では平和主義者」です。

マスコミは表向きの好戦的な部分だけ報道しますが、

それこそ米朝国交正常化に近づけるために

米朝会談実現で背後で動いていたのはボルトンであった。

(これは昔の私のメルマガでボルトンが米朝国交正常化のために

動いているっていう話を数年前に扱ってました)

それで今回ボルトンは一応表向きは好戦派ですから、

そこでボルトンは日本と韓国に一応表向き

「イラン敵視を進めろ」ということで

日韓の軍隊を イランの正面のホルムズ海峡に出させるように

一応言ってきてます。

それで実はこのボルトンがこの前日本と韓国に来たのは

表向き「日韓の対立を仲裁するため」っていう理由だったけど

実際このボルトンは何も仲裁をしていない、と（笑）

むしろ、何もしないことで

日本と韓国がもう 対米従属あきらめて

自立するしかない状況を作ろうとしているのは明白ですよ。

そんで私はこのトランプやボルトンのやり方にも

賛成していて、

そして私はこれからの時代で

韓国と仲良くしていこうという人ですが

が、それでも今の 安倍なんかの反韓あおりってのは

作戦の意図が分かるのでこれはこれで黙認してもいい

っていう立場です。

(これは後で説明)

それでトランプのアメリカ帝国の覇権放棄ってのは

今回のように 中国ロシアの領空侵犯においても

「米軍が何もしないでぽかーんとしてる」

ってところから分かりますが

もうここで日本と韓国は

「アメリカ軍が撤退しても大丈夫なようにしないと」

となっていて、

これは心理的な準備の意味合いがありますよね。

それで今回の中国ロシアは

今まで対米従属していた日本と韓国が

現段階でどれだけ 自立してるか知りたいわけであって

ここでどれだけアメリカが 介入してくるかも知りたいわけで

その「実験としての領空侵犯」であったのは

分かりますよね。

ここでおそらく中国とロシアは、竹島（独島）における

日韓の反応の違いや、防衛実務についてデータを取っていたと

思われます。

それで結構 顕著だったのが

「日本と韓国の反応の差」であって

韓国は強烈に中国ロシアにも威嚇射撃はして、

そして大使を呼び出して抗議するなんてことをした一方、

日本政府はっていうと「遺憾の意」を表明しただけであった。

だからおそらく、中国やロシアからは韓国なんかは

もう既に自立の道を歩み始めてるけど

(在韓米軍撤退の準備が完了してる)

一方日本なんかはまだまだ対米従属に依存したがつてるのだな

と見えてるでしょう。

最近の特徴としては、もう中国やロシアなんかが  
トランプの政策の「本当の意図（アメリカ帝国覇権放棄）」を  
理解していて、

そこで 今までの対米従属国たちがどれだけ  
対米自立しているか、「実験、テスト」をこのように行って

それでデータを取り出してるなんてことですよね。

だから大きくはアジア全体が、アメリカのほうからも

中国からもロシアからも、

日本の対米自立を求めだしてるわけでした

こうなるともう、日本も今までの対米従属を放棄して



対米自立に近年中に舵を切らないといけない状態になる

ってのは見ていると分かってくることです。

それでもう安倍なんかはそれを理解しだしている。

それで最近なんかは日韓の対立激化ってのが

一応表向きあるんだけど、

これも、どう見ても安倍の苦肉の策ですよ。

もうこれから日本は今まで敵扱いしていた

韓国だけではなく中国やロシアや北朝鮮に対しての敵視を

やめていかないといけない状況に追い込まれるわけです。

トランプがそう誘導しているし、安倍はそれを分かっている。

ただここで今まで散々プロパガンダばかりやって

北朝鮮敵視、中国敵視、ロシア敵視をやってきたのが

日本です。

がここでこれから日本は 中国、ロシア、北朝鮮と

和解協調していかないといけない。

それで 日本政府が仮にこれから中国ロシア北朝鮮と

和解しようとする、

そこで政府自身が今まで進めてきた

北朝鮮敵視、中国敵視、ロシア敵視でそれがつぶされかねない

という状態です。

だから最近はどうも安倍なんかは官僚ではなく官邸が

マスコミを牛耳れるようなプロパガンダシステムの変更を

行いだしている。

それで最近はどうも 韓国との対立をあおりつつ、

それを隠れ蓑にしつつ、

その裏で中国なんかと協調していく流れを作り出しておりますよね。

昔と違って日本における「反中国」の流れが

弱くなってると気づく人も多いただろうけど

これはそういう政治が影響してる。

だから適当に、これから 韓国と北朝鮮と中国とロシアと

ありますが

どこかと協調を進める際には

その際には他の国との対立を適当に作り上げて

扇動して、

そして協調を進めていくということで政策が

決まってるんでしょう。

これからどうも安部はこのような方向性で

北朝鮮とロシアと中国との協調を進めていきそうです。

私ゆうの思想は「アジア人同士戦わず」ですが

## 最近安倍を批判しないのは

表向き彼が対立をあおりつつ、実質は協調を進めていますから

まあ一時的に韓国との対立をあおるくらいはまあ彼の戦略だろう、

くらいに考えてるわけですね。

だからこれから安倍なんかは日韓の対立をあおりつつ、

そこでマスコミなんかは中国批判を徐々にやめさせていき、

中国に擦り寄る姿勢を強めていくということです。

もうこれから アメリカの覇権縮小は「必ず」

これは巨大隕石が地球に衝突でもしない限り、

起こることなので

もうこれから日本と中国とロシアと北朝鮮が和解するのは

不可避、と言えます。

在日米軍撤退議論に火がつくのも不可避、です。

それで、これは実は韓国も事情が同じでして、

最近は韓国政府もこれ、

これまで敵視してきた北朝鮮と和解するために

日本政府と同じで

日本敵視をやってるわけですね。

こうやって日本敵視を定期的にやって、それで、

韓国側も 北朝鮮やロシアや中国と協調を進めていく戦略

でしょう。

それでここである種 便利なのが日韓対立でして

日本も韓国もある種トップレベルでは協調していて

一応プロレス的に戦ったりするんだけど、

実際は両国、プロレス的に敵視をやるんだけど

それを目くらましに使って、

他の国、ロシアや北朝鮮やロシアとの協調を進めるってことを

最近はしておりますね。

ちなみに私が結構笑っちゃいけないけど

ある意味笑っちゃったのは

河野外務大臣がいるじゃないですか？

彼なんかはもう 私と同じで日本と韓国はこれから

仲良くすればいい、という思想の人なんです。

昔から。

けど彼が最近 役者的に演技していて、

韓国と喧嘩して見せてるわけですね。

韓国側もその「意図」をしっかり理解していて

一応表面上怒る演技をしてくれてる。

これは河野が安倍に言われたとおりに演技してるのが

明白ですが、



ここでとりあえず日韓対立で日本をプロパガンダしつつ

中国との協調なんかを安倍は進めていくのでしょう。

そういう意味ではやり方は違うものの、

最近の安倍の動きは昔の小沢鳩山と アジア同士戦わずの

方向性では 本質的には一致してます。

やり方の違いとしては安倍の場合は トランプの真似をしていて

好戦的な発言をするのだけど、実際は本格的に戦うつもりもない

わけで そういう表向きと建前の違い強いところで、

一方小沢鳩山はとくに 表向きを使わないで

アジアの協調を進めるというのを

真正面から主張したってところでしょうか。

こういうやり方の違いはありますが、

最近の政治見てると 右からのこういうやり方のほうが

賢いなという感じはします。

それなので日本と韓国の対立は目くらましですから、

誰も国際的に仲直りさせる必要はない、わけですね。

実際に私みたいに韓国に渡韓して 生活してるような

日本人はすごい多いですし、

そして現地韓国での生活は？と言うと日本人は差別されるどころか

日本人だから優しくされることも多かったりするわけで

最近の若い日本と韓国の人らはもう体感的に

この政府間の日韓対立がある種の隠れ蓑の戦略だ、

と肌で感じてる。

それでアメリカも中国ロシアもこのような日韓の関係の

事実を知ってますから、

「特に日本と韓国は 今のところは仲裁なんて必要ないや」

ってことで仲裁はしていませんよね。

(いつでも日本と韓国は準備が整えば両国間で  
対立調整が本当はできる。)

それなので最近の 日本と韓国の（ある種表向き対立）

ってのがあるのですが、

これは 世界でアメリカの帝国覇権が終わっていく

過渡期で出てきてる現象なわけですね。

この前ボルトンが日本と韓国にやってきて

「イラン敵視をすすめていくぞ！」と日本と韓国に

言ってきましたが

日韓ともイランに派兵する気はない、わけですね。

安倍なんかはこの前イランに訪問して

イランと仲良しになってきたばかりで

そこで日本は

「（アメリカのボルトンが色々言ってきたけど・・・）

イランには派兵しません」

となっている。

韓国もこれはイランに派兵なんて本格的には馬鹿らしくて

やらないでしょう。

それでトランプのアメリカなんかは

既に年末年始にかなり書いてきたけど

中東からの撤退も進めている。

ちなみに最近アメリカでは

「中国やロシアが脅威だ！」ってことが時々言われるけど

これもトランプの作戦でして、

「中東よりも 中国ロシアのほうが脅威だ。

米軍を中東に置いてる場合ではない！！」

ってことなんだけど、

ここで中東から米軍撤退させるための

いつものトランプの演技ですね。

んでこれが面白いのがトランプは中東から米軍撤退を

どんどん進めていく流れだけど

だからといって 中国ロシアと対立するために  
米軍を極東に移動するわけでもない、わけです。

むしろ、トランプとしては

「これから北朝鮮問題も解決していくし、

だから米軍は日韓から出て行くか」

です。

だからこのトランプという狸オヤジを私は

支持していますが、

彼のような狡猾さ、つてのが政治家にとっては

大事ですね。

このトランプの女たらしぶりは結構ヤバイくらいで

スキャンダルだらけの政治家だけでも

やはりこういう政治家が大事で最終的には民衆利益のために

動いてくれる。

それで、これから米軍はですね、

中東インド洋からも出て行くことになる。

2020年代前半あたりですね、これは。

それでこうなるとインド洋航路については、

防衛はもうこれからアメリカに頼れなくなります。



そうなると日本や韓国や中国がバラバラに航路の防衛をするのか？

っていう話になりますが、

現実的に非効率なのでこれからは

日本と中国と韓国とイランとインドとパキスタンなどが

連携して航路防衛をしていく形になるのですね。

だからもうこのような状況ですから

国際情勢としては

「日本は韓国と中国と仲良くするしかない」

わけです。

それでおそらくトランプ大統領は現在日本が

韓国と対立を扇動してること、

また韓国が日本と対立を扇動してること

両者がある程度黙認してるのが分かりますよね。

トランプとしては思想的に

「日韓対立やってる間に

日韓は狡猾に、北朝鮮、中国、ロシアとの

協調を進めていけばいい」

という考え方でしょう。

またトランプが日韓対立においてあえて歴史問題じゃなくて

貿易戦争で対立させてるのが面白いところで

明確にこの日韓対立はトランプの入れ知恵があるってのが

感じられる点です。

貿易戦争関係の対立のほうの後々

「日韓関係の調整」がしやすいというのがあるんでしようが

全部 計算されてるトランプの戦略のように見えます。

ということで安倍やムンジェインなんかは日韓対立を

最近お互いにプロレスのようにやっておりますが、

これはもっとも難しい日韓両国と、北朝鮮と中国とロシア

との和解が一定程度進んできたら

「そろそろプロレスやめようか」ってことで

日韓対立も解消させていく方向でしょう。

だからある意味 安倍もムンジェインも

自国の自称右翼、自称保守みたいな人らの

対韓、対日感情をうまく利用しているってことですよね。

これはトランプが自国のレーシストの人らを

メキシコ対立であおって人気獲得した手法に似てますが、

安倍なんかも表向きは日韓対立をあおりながら

裏では北朝鮮と中国の協調を進めていくと。

いずれ近年中に 日朝首脳会談もおそらくあるのではないかと

と見えます。

ということで、やはりこれから在日米軍撤退の流れは

不可避になってきてまして

政治家レベルではもうそれに対応して動いてる状況が

見て取れます。

そしてそれに焦りだしてる日韓の対米従属で利権を得てきた

官僚たちの姿ってのがありますよね。

ということでこれからは過渡期なので

日韓対立なんかは結構 両国トップにとって

都合の良い対立なので 活用されるでしょうが

実際はその対立の背後で

中国や北朝鮮やロシアとの協調が進んできそうです。

この協調がある程度固まってきたところで

この都合のよい日韓対立も、「じゃあそろそろ」

ってことで

ちゃんと表向きも解決していく流れが形成されそうです。

ということでもう未来のアジアの姿は？というと

日本と中国と韓国と北朝鮮とロシアなんかが

結構盛んに交流する体制が作られていく確率が

極めて高くなってきてますので

それに対応して生きていくのは大事ですね。

**いよいよアメリカ一國支配ってのが終焉していき**

**新しい時代にアジアは突入していきます。**

**そして世界経済を引っ張るのは  
これからアジア地域となりますね。**

**それでは！**

**ゆう**